

株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン (GDO)



ローカルからクラウドへ、
端末にデータを持たせない

HP Elite x3のシンクライアント活用を推進



ゴルフダイジェスト・オンラインのビジネスの3本柱は、新品、中古を含むゴルフ用品等販売のリテールビジネス、一般のお客様がゴルフ場の予約ができるゴルフ場ビジネス、そして、ゴルフ関連のコンテンツを提供するメディアビジネスだ。ゴルフを知ることから、用具を買う&売る、ゴルフ場の予約、ゴルフを学ぶ、ゴルフを楽しむといったゴルフ関連のあらゆるニーズを満たすべく、ゴルフの総合ポータルの枠を超え、きめ細かにゴルフライフのサポートを提供する。

Elite x3のパフォーマンスに、パソコンとスマートフォンの置き換えの可能性を見出し、早期に導入を決定、社員を巻きこんでの評価を進める同社の白尾 良氏(経営戦略本部インフラマネジメント室長)に話をきいてきた。



インフラマネジメントの 観点での検証を終了し、 社内評価をスタート

—Elite x3を導入してみようと思われた
きっかけを教えてください。

発売前の段階で日本HPのセミナーで
デモを見せてもらいました。そこで、この
デバイスは携帯電話ではなくパソコンだ
と言われたんです。携帯電話としても使
えますと(笑)。確かにそうかもしれないと
思いました。それなら期待できそうだと考
えて導入してみることにしました。まず、
10台を導入し、社員から希望者を募って
使ってもらっています。

それまではWindowsパソコンと
iPhoneの2台を貸与する体制で業務を
進めていました。ただし、パソコンの持ち
出しは許可制で基本的に禁止です。

トライアルで10名の社員にElite x3を
貸し出し、一定期間ののち使い続けたい
社員にはそのまま使ってもらい、まだ切り
替えは難しいと判断した社員から返却さ
れたElite x3を次の社員に貸し出しトライ
アルをもらう、という方法で検証を進
めています。何名かからは返却があり、そ
の理由を確認したところ、自分の使いた
いアプリが使えないからという意見でし
た。現在貸与しているiPhoneでは、アプ
リのインストール等、いっさいの制限はし
ていないため、Elite x3ではゲームなど全
く同じアプリが利用できないことに不便
を感じるということなのだと思いますが、
セキュリティ的にはそのことがかえって功
を奏するかもしれません。

—年代的にはどのあたりに受け入れられ
たのでしょうか。

基本的に会社全体ではBYODで自分の
私物デバイスを使ってもいいというよう
にしようとしていたのです。特に、年齢層
の高いエグゼクティブな人たちは仕事の
デバイスとプライベートのデバイスを一
台にしたいという気持ちが強いようです。
でも、それに対して若い人たちは二台持
ちでいいよといいます。会社の連絡が入
るデバイスと、自分のデバイスを明確に
区別しておきたいのでしょうか。プライ

ベートの時間に仕事をすることを推奨す
るわけではないですが、業務時間外や休
日には会社携帯は携帯しない社員も多
く、万が一の緊急時に連絡が付きにくい
ことになります。働き方改革というのはそ
のへんが難しいところです。

続いている評価ユーザーは、いわゆる
ガジェットが多いようです。おもしろ
がって、自分なりの使い方のスタイルを
見つけ出して使っていますね。

標準ブラウザのEdgeは まったく問題がない

—特徴的な使い方はありますか。

デスクドックを使って外部モニタにつな
げばExcelが使えるというのでやってみた
のですが、マクロなどは使いませんから
機能的に問題はありません。

標準ブラウザのEdgeは評判がいいで
すね。デスクドック経由のContinuumと
外部モニタとでシームレスに使えてスト
レスがありません。社内の業務はほとん
どブラウザで済みますから、この点は高く
評価できると思います。

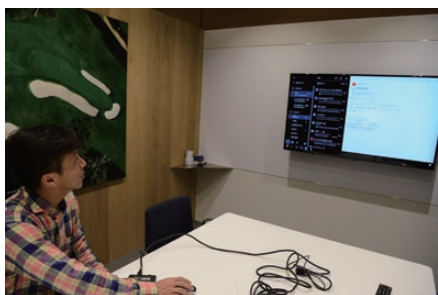
携帯電話でなくパソコンというから大
きな期待をしてしまいます。最初にいくつ
か試練はありましたが、試行錯誤しながら
乗り越えたら、本当にその通り、パソコン
でした。

Elite x3には更なるパフォーマンスを
期待しています。Elite x3は、他社機に比
べれば別格に性能が高いのですが、これ
だけのことができるとどうしてもさらに欲
が出てしまいます。

—ご自分での使い方を教えていただけ
ますか。

結局、やることはメール処理がほとんど
ですね。行き帰りの電車の中でのメール
チェックで重宝しています。その一方で、
ノートドックはあまり使いません。ノート
ドックを使わなくても、カンタンなExcel
のワークシートくらいなら、ちょっと修正
を加えたりするのはElite x3だけでもで
きます。

社内での勤怠管理などもEdgeでま
ったく問題ありません。iPhoneでもSafari



とVPNでやっていたことですが、それがそのままできるのでiPhoneからの移行の障壁はありません。

今、社内は、Windows 7から、Windows 10への移行期で、これまではメール処理にOutlook 2013を使ってきました。OSの更新を機に、ブラウザでOutlook Web Access (OWA)を使うことを推奨するようにしています。Outlookを使うと、ローカルにデータをためすぎる傾向にあることが分かったのです。人によっては40GB近いキャッシュを貯め込んでいたりします。

自宅のパソコンでもメールを見られるようにするために、以前からOWAは許可制で、希望者だけが外から見られるようにしていたのですが、これを機に、パソコンのOutlookは使わないようにさせていく予定です。

デバイスローカルにできるだけデータを置かないためにはどうすればいいか

ーノートパソコンはどのような使われ方をするのでしょうか。

さきほど申し上げたように、基本的にはノートパソコンは持ち出し許可制です。本当は、ゴルフ場を営業してまわる人たち全員にパソコンを持たせたいのですが、セキュリティのことを考えるとなかなかそうはいきません。データが満載のパソコンを持ち出されるリスクを考えると、家庭のパソコンで見てもらえる方がいいと考えました。それもある意味でBYODじゃないでしょうか。

また、弊社は育児休暇を取得する女性社員も多く、それもあって人事も環境を整えることに熱心に取り組んでいます。

弊社は育休からの復帰率がほぼ100%なのですが、環境を整えることでそういった効果にもつながるのだと思います。

実際、この会社ではゴルフをやる時間に働くのが正しいということで、朝早くきて、日が暮れたら帰るというのが基本です。育休が終わっても、それなら対応できそうじゃないですか。

ー現行のデバイスはどのような規模で貸与されているのでしょうか。

会社全体で、iPhoneが100台ちょっとですね。それ以外の人はガラケーです。基本的に、iPhoneは管理者以上の役職をもつものに貸与しています。若手は通話だけでいいのでガラケーですね。彼らは私物のスマートフォンは、それを使って仕事ができるとわかっていても自分の私物は使いません。それが今の若手の考え方のようです。

ーこれからのElite x3に期待されることはありますか。

ファイルサーバーへのアクセスができるようになると飛躍的によくなるんじゃないでしょうか。OneDrive for Businessなどのクラウドストレージサービスを使ってファイルを共有しようとしているのですが、どうしてもファイルサーバーを見たくないんです。その点では、Windows 10 Mobileから、社内LANに直接アクセスできるDirect Accessの実装を望みたいところですが、Sambaが使える程度で十分なので、ぜひMicrosoftさん(以下Microsoft)には、より早期に実現していただきたいです。

社内のファイルサーバーには会社の情報がほぼ全部入っています。ファイル



の利用法について、ありがちなこととしては、たとえば、週末のトーナメントで数十年ぶりに優勝した選手がいるとするじゃないですか。すると、現場の記者がその場ですぐにファイルサーバーからその人の写真を取り出して、優勝ニュースのコンテンツに反映したりといったことができます。

クラウドストレージをパソコンと組み合わせると、どうしても同期させてしまうので、ローカルストレージを圧迫しますし、セキュリティ的にもよくありません。今後は、シンクライアントやElite x3への移行も考えてローカルストレージは空に近いものにしておきたいと考えています。

期待が大きいからこそ細かい注文が多くなる

ー手厳しいご意見というよりも、期待が多いように感じます。

その通りです。かなりElite x3を気に



入っているからこそ、細かい部分が気になるのです。

デバイスそのもののセキュリティ面では指紋認証と虹彩認証ができるので安心です。貸与端末は、そのユーザーがプライベートなことを含めて何をしてもいいようにしています。実際、パソコンよりも管理しやすいんですね。個人のアカウントを追加すれば、ゲームも買えるし、コンテンツを購入することもできます。

—全社導入のスケジュール感を教えてください。

実は、2019年にシンクライアントとElite x3に完全移行することも検討しています。Exchange Serverは、ずっとオンプレミスで運用してきましたが、それ

をOffice 365でクラウドに移行するにはどうすればいいかを考えている真っ最中にElite x3に出会ったのはタイミングがよかったと言えます。とにかく、会社の方針として、内部には何も持たないということを進めていきたかった中で、Elite x3はまさにそれを支えるデバイスだったのです。

—Microsoftのサービスに高い信頼を置かれているように感じられます。

Microsoftのサービスを採用している背景には、経営層や前任者の意向が強く反映されています。私自身はそのほかのソリューションも広く検討したい気持ちもありましたが、今はその意向に賛同しています。今のMicrosoftは進化しつつあり、

これからに期待を感じられるからです。

ただ、情報システム分野ではなく、サーバーインフラ分野で考えれば、Windowsサーバーのライセンスは節約可能と考えています。弊社の今のサービスインフラのアーキテクチャーは10年近く変わっていないものもあります。次に変えるときはLinuxに移行することも視野に入れたいと思います。

本音はセキュリティや働き方改革の観点では、全員がElite x3を持って欲しいと考えています。インフラの整備はメドがたちつつあるので、課題としては、社員への教育のプライオリティが高くなってきていると思っています。



株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン(GDO)

所在地

東京都品川区東五反田2-10-2
東五反田スクエア8階

設立

2000年5月1日

代表者

代表取締役社長 石坂信也

資本金

1436,000,000円(2016年12月31日現在)

従業員数

497名(2016年12月31日現在)
※臨時従業員数含む

事業内容

ゴルフ用品販売サイト運営などのEコマース、インターネット、電話等によるゴルフ場の予約サービス、ゴルフ場の営業サポート、オンラインメディアの運営等。

URL

<http://company.golfdigest.co.jp/>

お問い合わせはカスタマー・インフォメーションセンターへ

03-5749-8343 月～金 9:00～19:00 土 10:00～17:00(日、祝日、年末年始および5/1を除く)

HP Elite x3に関する情報は <http://www.hp.com/jp/elitex3>

Microsoft®、Windows® は米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。記載事項は2017年5月現在のものです。本カタログに記載された内容は、予告なく変更されることがあります。© Copyright 2017 HP Development Company, L.P.

株式会社 日本HP

〒136-8711 東京都江東区大島2-2-1

